

大会名称：令和3年度 第51回関東中学校バスケットボール大会

開催場所：ひたちなか市総合運動公園体育館

Aコート

試合区分：男子

3回戦

期 日：2021(R3)年8月10日(火)

クルーチーフ

平原 勇次

(本部)

開始時間：16:35

1st アシスタント

若林 謙作

(栃木)

終了時間：17:50

2nd アシスタント

土田 康隆

(茨城)

実践学園		○		16		-1st-		13		●		埼玉栄			
(東京都)		56		12		-2nd-		14		52		(埼玉県)			
				16		-3rd-		12							
				12		-4th-		13							
						-OT1-									
						-OT2-									
						-OT3-									
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	金谷 諒平	18	0	6	6	1	4	*	山田 仁弘	27	1	11	2	1
5	*	渡邊 颯太	11	0	5	1	1	5	*	織田 恭輔	16	3	3	1	2
6		五味 利空	2	0	1	0	0	6		加藤 亮祐	2	0	1	0	5
7		北川 堅資	-	-	-	-	-	7		萩原 透輝	0	0	0	0	1
8	*	山本 真司	11	0	5	1	3	8	*	島村 充輝	0	0	0	0	3
9		村上 貴羅	3	0	1	1	0	9	*	伊藤 啓人	7	1	2	0	2
10		田神 拓仁	-	-	-	-	-	10		塚田 歩	-	-	-	-	-
11		佐久間 翔三	-	0	0	0	1	11	*	上村 柊史	0	0	0	0	4
12	*	長岡 大翔	4	0	1	2	0	12		中川 凜之介	-	-	-	-	-
13	*	中川 結斗	7	0	3	1	2	13		長泉 悠汰郎	-	-	-	-	-
14		竹田 賢史	-	-	-	-	-	14		飛田 琉可	-	-	-	-	-
15		土井 環	-	-	-	-	-	15		株本 充希	-	-	-	-	-
16		加藤 飛祐吾	-	-	-	-	-	16		ジョーンズ 堅太	0	0	0	0	0
17		見城 樹	-	-	-	-	-	17		川上 大輝	-	-	-	-	-
18		山本 英翔	-	-	-	-	-	18		菅沼 優貴	-	-	-	-	-
コーチ 森 圭司								コーチ 伊藤 裕一							
A・コーチ 丸山 奈貴								A・コーチ 駒場 光重							
合計			56	0	22	12	8	合計			52	5	17	3	18

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

第1Q埼玉栄#9伊藤のミドルシュートで先制。対する実践学園は#8山本がインサイドシュートを決める。実践学園は、当たりの強いDefで埼玉栄に得点を与えない。また、#4金谷を中心にOffを組み立て、得点を重ねた。埼玉栄は#4山田のドライブインで得点を重ね、両チームとも得点を取り合う展開となった。第1Q終了間際埼玉栄#5織田が3Pを決め点差を縮め、点差を3点差に縮めた。16-13の実践学園がリードして第1Qが終了した。第2Q実践学園は#8山本#4金谷の連続得点で点差を広げた。対する埼玉栄は#9伊藤の3Pで食らいつく。両チームとも一歩も譲らない一進一退の攻防が続いた。第2Q4分を過ぎたところで埼玉栄#4山田が3Pを決め逆転に成功する。実践学園は、#13中川#4金谷がフリースローを決め、再びリードを奪う。埼玉栄はチームファウルが5回となり実践学園にフリースローを与えてしまう場面があったが#5織田が3Pを決めるなどして点差を1点差まで縮めた。28-27実践学園がリードして前半を終えた。第3Q埼玉栄は#4山田のドライブインで得点する。さらに、リバウンドからの速攻を#5織田が決め、再び逆転する。対する実践学園は#8山本のインサイドプレーで連続得点を重ね、追従を許さない。第3Q後半両チームとも得点を取り合う展開となったが、確実に得点を重ねた実践学園が44-39でリードを保った。埼玉栄が逆転する場面が見られたが、実践学園が守り切った展開となった。第4Q実践学園はオールコートDefを展開し、埼玉栄の追い上げ阻止にかかるが、埼玉栄#4山田がドリブルで突破し、連続得点を重ねる。実践学園も#13中川#5渡邊のドライブインが決まり点差を引き離しにかかる。対する埼玉栄も#5織田が3Pを決め、食らいつく。第4Q残り2分、実践学園#4金谷がドライブインを決め、点差は6点差に広がる。埼玉栄も#4山田がリバウンドを取りインサイドシュートを決め、残り1分を切り4点差となった。埼玉栄はタイムアウトをとりフロントコートからスローインを選択し、果敢に攻めるが得点には至らず。56-52で実践学園が勝利し、準決勝に駒を進めた。最後まで諦めずに得点を狙う埼玉栄もよく鍛えられた好チームであった。

茨城県中学校体育連盟